

署名を「早く受けとめる」といいながら、「値上げはやめない」と話す市長（中央）＝3月23日、市役所応接室



ごみ袋の値上げストップ連絡会  
市民オンブズパーソンかほ、ほか

# 市長に署名を提出

## 9889人分

「ごみ袋の値上げストップ連絡会」「市民オンブズパーソンかほ」ほかのみなさんが、3月23日、齊藤市長に「ごみ袋値上げはやめてください」と訴える署名9889人分を提出しました。

「たいへん苦しいときです。こんな大幅値上げ

は中止してほしい」の訴えを、市長は「署名は重く受けとめるが、値上げはやめられない」と、拒否しました。

参加者たちは、市議会で値上げストップ議案を可決させ、市長がやめるというまで頑張りましようと話しました。

ごみ減量のためというが、値上げしなくてもごみは減っている。

ごみ袋売上げは、今でも年間4億円。税金の使い方こそ「適正化」を。

ごみ減量が進み、コークスや灯油も大幅値下げ。負担軽減できるはず。

# ごみ袋値上げはやめてください

本日25日10時以降、値上げストップ議案審議の傍聴を